

# 令和3年度 特殊無線技士養成課程 受講のご案内

公益財団法人 日本無線協会 東海支部

〒460-8559 名古屋市中区丸の内三丁目5-10

名古屋丸の内ビル

TEL 052-951-3820

FAX 052-951-9084

## ●募集する養成課程

養成課程の種別	実施場所・回数	講習時間	受講資格
第三級陸上特殊無線技士	名古屋市内：15回 静岡市内：4回	無線工学：2時間 法規：4時間	なし。 どなたでも受講できます。
第二級陸上特殊無線技士	名古屋市内：2回	無線工学：4時間 法規：5時間	なし。 どなたでも受講できます。
第一級陸上特殊無線技士	名古屋市内：1回	無線工学：48時間 法規：6時間	あり。 「養成課程の日程等」に記載のとおり。
第三級海上特殊無線技士	名古屋市内：2回	無線工学：2時間 法規：4時間	なし。 どなたでも受講できます。
第二級海上特殊無線技士 (短縮コース)	名古屋市内：1回	無線工学：3時間 法規：4時間	あり。 「養成課程の日程等」に記載のとおり。
【注意事項】 養成課程を修了するためには、電波法令で定められた授業時間を受講し、修了試験に合格しなければなりません。受講時間が不足すると修了試験を受けることができませんので、欠席、遅刻をしないよう注意してください。			
【実施会場】 《名古屋会場》中産連ビル 名古屋市東区白壁3-12-13 名古屋丸の内ビル 名古屋市中区丸の内3-5-10 《静岡会場》静岡商工会議所 静岡市葵区黒金町20-8			

## ●養成課程の日程等

### 【第三級陸上特殊無線技士】

実施場所	実施会場	実施日程	募集予定人員	受講料等	
名古屋市	中産連ビル	令和3年	各回30名	<b>22,734円</b> <b>【内訳】</b> ① 受講料 20,900円 ・基本料金 19,000円 ・消費税(10%) 1,900円 ② 免許申請手数料 1,750円 ③ 免許証郵送料 84円	
					4月16日(金)
					5月25日(火)
					5月27日(木) ※追加開催
					6月17日(木)
					7月6日(火)
					7月20日(火)
					8月5日(木)
9月2日(木)					
9月28日(火)					

名古屋市	中産連ビル	令和3年	10月26日(火)	各回30名	
			11月16日(火)		
			12月15日(水)		
		令和4年	1月13日(木)		
			2月9日(水)		
			3月3日(木)		
			3月24日(木)		
静岡市	静岡商工会議所	令和3年	5月20日(木)	各回20名	
			8月17日(火)		
			11月26日(金)		
		令和4年	2月24日(木)		
【授業時間】 8時45分から18時30分まで(オリエンテーション、修了試験を含む。)					

### 【第二級陸上特殊無線技士】

実施場所	実施会場	実施日程		募集予定人員	受講料等
名古屋市	中産連ビル	令和3年	11月10日(水) ～11日(木)	各回30名	<b>30,434円</b> 【内訳】 ① 受講料 28,600円 ・基本料金 26,000円 ・消費税(10%) 2,600円 ② 免許申請手数料 1,750円 ③ 免許証郵送料 84円
		令和4年	3月16日(水) ～17日(木)		
【授業時間】 1日目：9時15分から16時45分まで(オリエンテーションを含む。) 2日目：9時45分から16時20分まで(修了試験を含む。)					

### 【第一級陸上特殊無線技士】

実施場所	実施会場	実施日程		募集予定人員	受講料等
名古屋市	名古屋丸の内ビル	令和3年	12月1日(水) ～10日(金)  ※土曜、日曜を除く	13名	<b>68,934円</b> 【内訳】 ① 講料 67,100円 ・基本料金 61,000円 ・消費税(10%) 6,100円 ② 免許申請手数料 1,750円 ③ 免許証郵送料 84円

#### 【選抜試験の実施について】

・第一級陸上特殊無線技士養成課程選抜試験を下記により実施します。

※選抜試験の詳細については、下記【受講資格】(2)の「キ」を参照願います。

実施場所	実施会場	実施日程	募集予定人員	受験料等
名古屋市	名古屋丸の内ビル	令和3年10月5日(火) ※時間等詳細については東海支部あてお問い合わせ下さい。	8名	<b>6,600円</b> 【内訳】 ・受験料 6,000円 ・消費税(10%) 600円

**【受講資格】**

次のいずれかに該当する者であること（いずれも証明書が必要です。）

- (1) 学校教育法第1条に規定する高等学校又は中等教育学校の電気科又は電気通信科を卒業した者
- (2) 上記(1)以外で次の者

ア 学校教育法による、大学、短期大学、高等専門学校、高等学校又は中等教育学校の電気通信に関する課程を有する学科を卒業した者

イ 学校教育法による大学の電気通信に関する課程を有する学科を1年次以上修了した者又は高等専門学校の電気通信に関する課程を有する学科を3年次以上修了した者

ウ 入学資格を学校教育法57条に規定する者とする修業年限が3年以上の学校の電気通信に関する課程を有する学科を卒業した者

エ 入学資格を学校教育法90条に規定する修業年限が1年以上の学校等の電気通信に関する課程を有する学科を卒業し又は1年以上を修了した者

オ 第二・第三級総合無線通信士、第一・第二・第四級海上無線通信士又は航空無線通信士の資格を有する者

カ 受講の申し込み前5年以内に通算して3年以上（学校教育法による高等学校又は中等教育学校を卒業した者及びこれに準ずる者（※）の場合は、1年以上）多重無線設備の保守の補助又は搬送端局設備若しくは電力線搬送端局設備の保守に従事した経歴を有する者 [（証明書様式はここをクリック）](#)

（※）学校教育法第90条第1項に規定する大学に入学することができる者

キ 日本無線協会が実施する第一級陸上特殊無線技士の選抜試験に合格した者 [（選抜試験はここをクリック）](#)

**【授業時間】** 1日目 : 8時45分から17時20分まで（オリエンテーションを含む。）  
 2～7日目 : 9時から17時20分まで  
 8日目 : 9時から17時45分まで（修了試験を含む。）

**【第三級海上特殊無線技士】**

実施場所	実施会場	実施日程		募集予定人員	受講料等
名古屋市	中産連ビル	令和3年	4月22日（木）	各回30名	<b>21,634円</b> <b>【内訳】</b> ① 受講料 19,800円 ・基本料金 18,000円 ・消費税(10%) 1,800円 ② 免許申請手数 1,750円 ③ 免許証郵送料 84円
			8月25日（水）		

**【授業時間】** 講習会は、8時45分から18時00分まで（オリエンテーション、修了試験を含む。）

**【第二級海上特殊無線技士（短縮コース）】**

実施場所	実施会場	実施日程		募集予定人員	受講料等
名古屋市	中産連ビル	令和3年	11月5日（金）	30名	<b>33,514円</b> <b>【内訳】</b> ① 受講料 31,680円 ・基本料金 28,800円 ・消費税(10%) 2,880円 ② 免許申請手数料 1,750円 ③ 免許証郵送料 84円

**【受講資格】** (1) 第三級海上特殊無線技士の資格を有する者又はその資格の国家試験に合格若しくは養成課程を修了した者。  
 (2) それぞれ、無線従事者免許証のコピー（※）、国家試験合格通知のコピー（※）、養成課程修了証明書のコピー（※）等の証明書が必要です。 （※）A4用紙の中央にコピーしたもの

【授業時間】 8時45分から18時55分まで（オリエンテーション、修了試験を含む。）

## ●受付期間・方法

受講申込みの受付期間は、講習日の2ヶ月前から10日前までです。

受講申込書（写真3枚及び氏名・生年月日を証する書類を含む。）は、郵便での到着又は直接窓口に提出された順に受け付け、募集予定人員に達した場合は受付期間内であっても締め切ります。

なお、受付期間が過ぎても定員に満たない場合は引き続き受け付けますのでご相談ください。（電話による申込みの予約、FAXによる申込みの受け付けはいずれも行っておりません。）

## ●受講申込の方法

受講希望者は、「養成課程受講申込書」に必要事項を記入の上、次の書類を添えてお申し込みください。

なお、「養成課程受講申込書」は、当協会のホームページから印刷できます。

[（受講申込書様式はここをクリック）](#)

【送付先】 支部の住所等

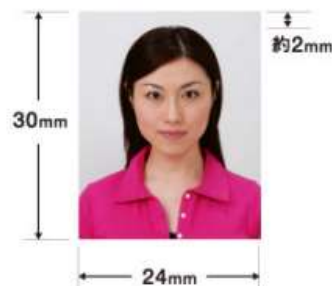
〒460-8559 名古屋市中区丸の内三丁目5-10 名古屋丸の内ビル  
公益財団法人 日本無線協会 東海支部  
TEL 052-951-3820

### (1) 写真3枚。（縦30mm、横24mm）

（※写真の裏面に受講資格及び氏名を記入してください。）

無帽、正面、上三分身（胸から上）、無背景、影、縁取りのないもので申込前6ヶ月以内に撮影したもの。

総務省東海総合通信局が交付する無線従事者免許証に転写されますので、ご自身で写真を印刷される場合は写真専用紙を使用し、特に背後に影が写らないよう鮮明にプリントして下さい。



### (2) 氏名及び生年月日を証する書類（無線従事者免許証の申請に必要なものです。）

○ 住民票（コピー不可、個人番号（マイナンバー）が記載されていないものに限る。）又は次のもののコピー何れか1通（A4用紙の中央部にコピーしてください。）

- ・無線従事者免許証
- ・電気通信主任技術者資格者証
- ・工事担任者資格者証

注：自動車運転免許証のコピーは証明書類として認められておりません。

○ また、本人の11桁の住民票コードを免許申請書に記載することで住民票の写し又は無線従事者免許証等のコピーの提出を省略することができます。住民票コードを利用する場合、受講申込書の「住民票コードの利用」の欄の「あり」を○で囲んでください。

また、講習開校日当日に住民票コードを控えてきてください。

## ●受講票等の関係書類の送付

受講申込み受付後、協会から本人又は希望により事務担当者の住所へ受講案内等を送付します。

なお、受講票は、講習会場に準備してあります。

## ●受講料（消費税含む）、免許申請手数料等の支払い

(1) 受講料（「●養成課程の日程等」の表中「受講料等」の欄に記載した金額）は、原則受講日の10日前までに下記の銀行口座へ振込んでください。（振込み手数料はご負担ください。）

また、支部事務室での現金によるお支払い、あるいは支部あて現金書留での送金も可能です。(送金手数料はご負担ください。)

【振込先】銀行名：中京銀行 大津橋支店 (店番号103)

口座番号：[普通預金]0206858

口座名：公益財団法人 日本無線協会 東海支部

フリガナ：ザイ)ニホンムセンキョウカイトウカイシブ

- 請求書が必要な場合は、申し込みの際にご連絡ください。受講案内等と一緒に送ります。
- 銀行振込の方の領収書は、振込受付書又はご利用明細をもって代えさせていただきますが、当方の領収書が必要な方は、振込受付書又はご利用明細(コピーは不可)と交換で発行(振込手数料分は含みません。)いたします。ただし、インターネット送金の場合は発行できません。
- (2) 免許申請手数料等(免許申請手数料及び免許証郵送料)については、修了者全員の総務省に対する免許申請手続きを当協会が一括して行うため、あらかじめ受講者全員から受講料と一緒に預かります。このため、修了試験が不合格の場合や受講を取り止めた場合(下記(3)に該当する場合は除く。)には、免許申請手数料等はお返しします。
- (3) 納入された受講料は、講習開始日の前日までに受講の取り消しの申し出があった場合は、預かりした金額から送金手数料を差し引いた額をお返しします。

#### ●受講上の注意

- (1) 申込み受付後に送付された受講案内は、講習日には必ずご持参ください。
- (2) 申込み後、都合により受講できなくなった場合は、必ずご連絡ください。
- (3) 欠席や遅刻をしないよう注意して下さい。(受講時間が不足すると修了試験を受けられません。)
- (4) 講習会場には駐車場がありませんので公共交通機関をご利用ください。
- (5) 車椅子をご利用の方は、あらかじめご連絡ください。

# 「養成課程受講申込み」から「免許証取得」までの流れ

《申込みの詳細は「実施のご案内」をご覧ください》

